

**花火大会** 約2000発が観衆を魅了  
第14回安芸高田花火大会

8月26日(土) / 土師ダムのどごえ公園

安芸高田市の夏の風物詩、『第14回安芸高田花火大会』が今年も盛大に開催されました。花火の打ち上げ前から、音楽ライブや飲食バザーなどのイベントを楽しむ来場者で会場は大賑わい。今回、大々的に協賛金や募金を募り、329口、3,862,507円(8月末現在)の温かい支援が集まりました。昨年に比べて質・量ともにグレードアップした約2,000発の花火が打ち上がると、1万8千人の観衆から大きな歓声と拍手が巻き起こっていました。



**川原再生** 美しい川を遊び場に  
かわら(川原)再生プロジェクト!  
川遊びをしよう!

8月20日(日)・27日(日)  
/川根生活改善センター周辺 長瀬川の川原



長瀬川は透明度が高く美しい川ですが、最近では整備された川原に雑草などが生い茂り、子どもたちが遊べなくなっていました。今回のプロジェクトは、20日に雑木を伐採して遊び場を作り、27日に思いっきり子どもたちに川遊びを楽しんでもらおうというもの。27日に参加したのはスタッフを含め31名。川で水遊びをしたり、江の川漁業共同組合の協力のもと、生きた鮎のつかみどりなどをして川辺の遊びを満喫しました。主催者は今後も継続していきたい考えです。

**バスケット教室** プロのバスケット選手が指導  
みつやの里バスケットボールクリニック

8月12日(土) / 吉田運動公園

6月のJTバレーボール教室に引き続き、市内で初めてとなるプロ選手を招いたバスケットボールクリニックが開催されました。B2リーグで活躍中のプロバスケットボールチーム『広島ドラゴンフライズ』より選手2名とコーチ1名を迎え、小学生から高校生まで約70名が直接指導を受けました。選手たちは、小学生には遊びの要素を交えて楽しく、中・高校生には見本を示しながら丁寧に指導。サイン会も行われ、子どもたちはとても貴重な時間を過ごしました。



**講座** 史跡ガイドへの第一歩  
郡山城史跡ガイド養成講座

8月5日(土)・19日(土) / 歴史民俗博物館



年間全国から約2万人の歴史ファンが訪れ、史跡ガイドの要請も70団体を超える郡山城跡。しかし近年、史跡ガイドは慢性的に不足しています。その課題を解消するため、今回初めて史跡ガイドの養成講座が開催されました。参加者は2日間で15名。博物館内の展示物を見ながら毛利家の歴史などを学んだ後、毛利元就墓所などの山麓史跡で現地研修を行いました。参加者の中には、講座終了後にガイド協会へ申し込み、ガイドへの第一歩を踏み出した人もおられました。

**平成29年度 安芸高田市青少年海外派遣事業**

平成4年、ニュージーランドの南島にあるセルウィン町と旧高宮町が姉妹都市提携をし、平成9年には高宮中学校がダーフィールドハイスクールと姉妹校提携をしました。安芸高田市に合併後は、安芸高田市立中学校6校にその交流の機会を広げ、長きにわたる友好関係を築いてきました。今年度は、市内の中学校から20名が派遣事業に参加。姉妹校提携20周年の記念の年であり、安芸高田市市長も合併後初めてセルウィン町を訪問しました。ダーフィールドハイスクールでは、20周年を記念した桜を植樹。グローバル化が加速し、豊かな語学力やコミュニケーション能力の必要性が重要視される国際社会において、ダーフィールドハイスクールでの異文化体験や交流は、新たな自分を発見し、積極性や主体性を培う絶好の機会となっています。今後も事業を継続し、さらなる友好関係を築くことが期待されます。



1 20周年を記念した桜の植樹の様子。2 浜田市市長とともにセルウィン町長を表敬訪問。3 さよならパーティでは書道を披露。

**農業体験** 最先端の農業を体験  
野菜と自然エネルギーとITの  
コラボプロジェクト

8月20日(日) / 向原ソーラートマト農園

太陽光をソーラーと畑でシェアするソーラーシェアリング(営農型太陽光発電)による農業を実践している向原ソーラートマト農園。その未来型農業を広く知ってもらおうと体験型のイベントが開催されました。参加者は農園でトマトの収穫から出荷まで、一連の作業を体験。300kgを収穫しました。ITやロボットを使った未来の農業について説明を受けながら、農園で栽培されたトマトを使ったカレーを試食。これからの農業について、語り合いました。



**祭り** 夏休みの工作もおまかせ!  
八千代の丘美術館 夏まつり

8月5日(土) / 八千代の丘美術館



第16期入館作家の入れ替えに合わせて、八千代の丘美術館で夏まつりが開催されました。公開講座や入館作家によるギャラリートーク、ワークショップなどが行われ、約200人の来場者が訪れました。いろいろな色の紙をちぎって、動物の顔を作るちぎり絵アートや染色絵の具で絵を書き、オリジナルTシャツを作るワークショップは親子連れで大賑わい。今回初めて登場した鹿肉と地元野菜を使ったご当地バーガー『八千代バーガー』にも行列ができていました。